

## あなどらないで、こどもの好奇心 ～目を離した際の自転車事故に注意！～

5月は「自転車月間」、5月5日は「こどもの日」です。暖かい気候となり、大型連休もあることから、公園や旅先等で自転車に乗る機会が増えることが予想されます。独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE（ナイト））は、大型連休を前に「子ども<sup>※1</sup>の自転車<sup>※2</sup>の事故」に関する注意喚起を行い、事故を防ぐポイントをお知らせします。



こどもが幼児用自転車のチェーン付近で指を挟む様子

2018年から2022年までの5年間にNITEに通知された製品事故情報<sup>※3</sup>では、0歳から14歳までのこどもが被害に遭った自転車の事故の件数は40件ありました。

事故状況を見ると年代別に特徴があり、0歳から4歳までのこどもでは自転車を停車中に発生している事故が多く、幼児用自転車の車輪の回転に興味を持ったこどもが指を挟み込む事故などが発生しています。5歳から14歳までのこどもでは自転車を走行中に発生している事故が多く、自身の足が車輪や泥よけに接触することで前輪がロックして転倒する事故などが発生しています。

自転車は手軽な乗り物ですが、事故に遭うと重傷を負いやすく、大変危険です。また、こどもは好奇心の塊です。特に小さなこどもは何にでも興味を示しますが、危険かどうかを判断することが難しいため、より一層、保護者の注意が必要です。

事故を防ぐために親子そろって自転車の正しい使い方を確認し、安全に連休を楽しみましょう。

### 事故を防ぐためのポイント

- 「幼児用自転車」購入時は、チェーンケース<sup>※4</sup>が付いた、より安全な製品の検討をお勧めします。
- 不用意に自転車に近づけないよう、保護者はこどもから目を離さない（特に1歳から2歳は注意）。
- 幼児用座席にこどもを座らせた状態のまま、その場を離れない。
- 泥よけや車輪などの回転部に足や物を近づけない。

（※1）本資料では、0歳から14歳までを「こども」としています。

（※2）「自転車」には、一般用自転車、幼児用自転車、電動アシスト自転車、スポーツ車、折りたたみ自転車、幼児用座席を含みます。

（※3）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

（※4）日本産業規格（JIS D 9302：2019）に適合した、衣服や手足の巻き込みを防止するためにチェーン部分を覆う保護装置。

## 本資料における区分と各部の名称

一般用自転車



幼児用自転車



電動アシスト自転車



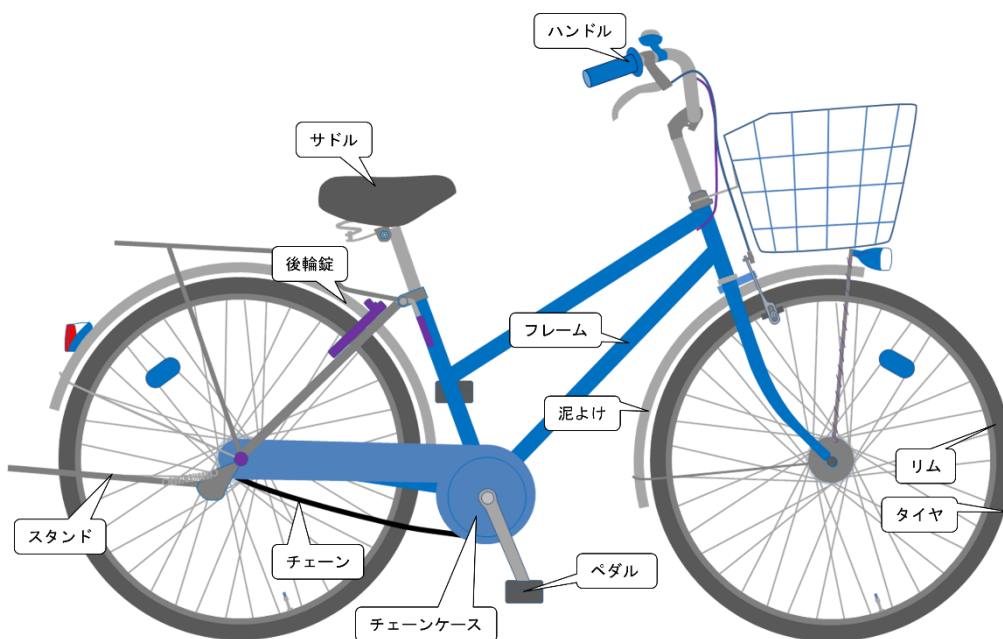
幼児用座席付き自転車



折りたたみ自転車



スポーツ車



# 1. 事故発生状況

## 1-1. 年ごとの「こどもの自転車の事故」発生件数

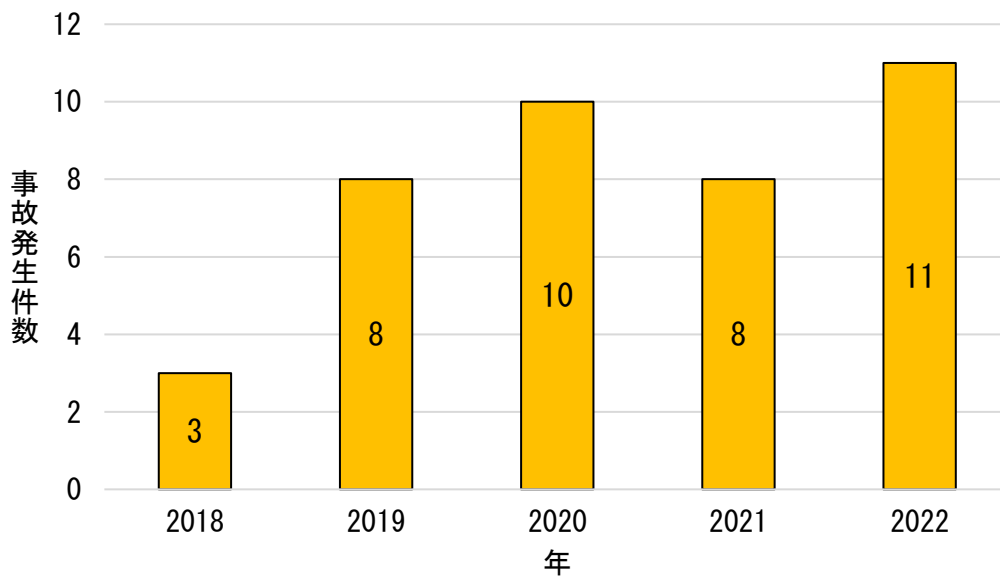


図1 年ごとの「こどもの自転車の事故」の発生件数

## 1-2. 「こどもの自転車の事故」の被害状況

図2に2018年から2022年までの「こどもの自転車の事故」40件について、被害状況別に分類したグラフを示します。「こどもの自転車の事故」は、重傷事故が多く、全体の7割（28件）を占めています。

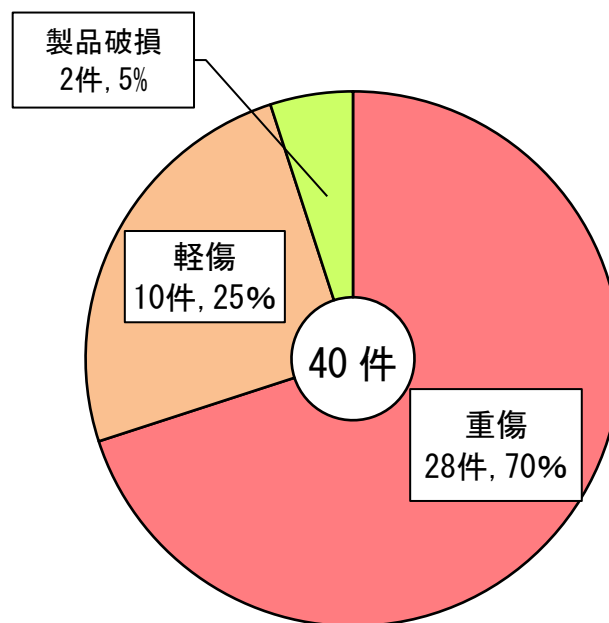


図2 「こどもの自転車の事故」の被害状況

## 1-3. 「こどもの自転車の事故」のけがの種類

「こどもの自転車の事故」40件のうち、こどもがけがを負った事故38件について、けがの種類別にまとめたグラフを表1と図3に示します。全体では手・腕の骨折が最も多く、倒れる際に手をつこうとするなどして骨折しています。また、0歳から4歳までのこどもでは指の切断・挫創が多くなっています。

表1 けがの種類別件数 ※()は0歳から4歳の人数

けがの種類	重傷	軽傷	合計
首・肩・腕・手・骨盤等の骨折	19		19
指の切断・挫創	3(3)	2(2)	5(5)
擦り傷・切り傷	1	3(2)	4(2)
足腰等の打撲	2		2
歯の破折	1		1
その他	2	5(1)	7(1)
合計	28(3)	10(5)	38(8)

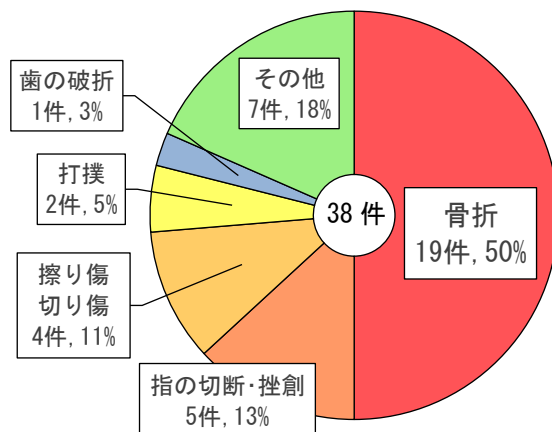


図3 けがの種類別割合

#### 1-4. 「こどもの自転車の事故」の年代別の状況

##### ■ 0歳から4歳までのこどもの事故の状況

自転車を停車中に発生している事故が多く、幼児用自転車の車輪にこどもが指を挟み込んだり、こどもを乗せた幼児用座席付き自転車が転倒したりして被害に遭っています。

表2 0歳から4歳までのこどもの事故の状況

状態	事象	重傷	軽傷	件数
停車中	チェーン付近で指を挟み込み	3	2	5
	スタンドのロックが外れて、幼児用座席ごと転倒		1	1
走行中	前輪がロックして、幼児用座席ごと転倒		1	1
	バッテリーの電源が切れてバランスを崩し、幼児用座席ごと転倒		1	1
合計		3	5	8

##### ■ 5歳から14歳までのこどもの事故の状況

こども自身が自転車を走行中に発生している事故が多く、前輪がロックして転倒する事故が最も多くなっています。

表3 5歳から14歳までのこどもの事故の状況

状態	事象	重傷	軽傷	件数
走行中	前輪がロックして転倒	7		7
	タイヤの外れ・破損による転倒	2	4	6
	ハンドルがロックして転倒（うち2件はリコール対象の一発二錠 <sup>※5</sup> ）	4		4
	ペダルが外れて転倒	3		3
	歩道に乗り上げてバランスを崩して転倒	2		2
	ブレーキの破損・不具合による転倒	2		2
	チェーンが外れて転倒	2		2
	ハンドルの空転・脱落による転倒	1		1
	フレームが破損		1	1
	足が車輪に巻き込まれ	1		1
	自動車に衝突	1		1
合計		25	5	30

(※5) 後輪用サークル錠（後輪錠）を施錠するとハンドル錠（前錠）も同時に施錠される機能の名称。



## 2. 事件事例

### ■ 0歳から4歳までのこどもの事故：「幼児用自転車を使用中、指を挟み込んだ」

事故発生年月 2022年9月（広島県、1歳、重傷）

#### 【事故の内容】

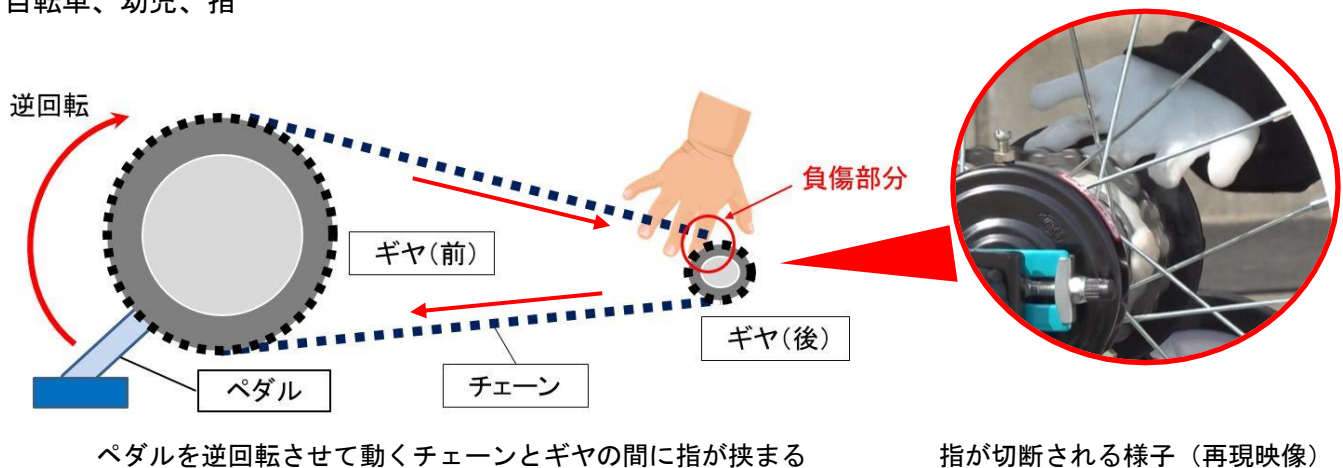
こどもが幼児用自転車を停車状態で使用中、他のこども（1歳）がチェーン付近に手を入れて左手指を挟み、負傷した。

#### 【事故の原因】

チェーンとギヤが露出しており、容易に触れることができる構造であったため、こどもがペダルを逆回転させて動いていたチェーンとギヤの間に他のこどもが手を入れたことで指が挟まれたものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】（SAFE-LITE については7ページ参照）

自転車、幼児、指

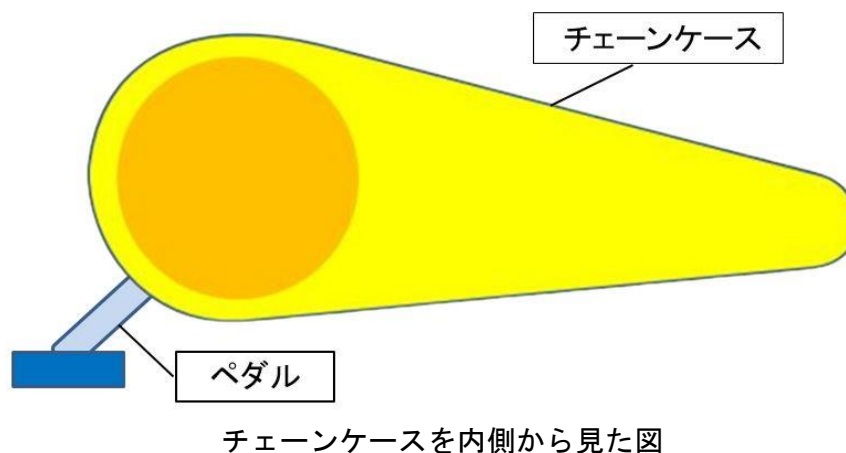


### 「幼児用自転車」を購入する際のポイント

#### ○チェーンケースが付いた、より安全な製品の検討をお勧めします。

チェーンケースは、衣服や手足の巻き込みを防止するための保護装置です。日本産業規格（JIS D 9302：2019）を満たしている幼児用自転車のチェーンケースは、チェーンとギヤを内側・外側と外縁すべてを覆っているケースもあります。

#### ■日本産業規格（JIS D 9302：2019）を満たしているチェーンケースの例



## 「0歳から4歳までのこどもの事故」を防ぐためのポイント

### ○不用意に自転車には子どもを近づけないよう、保護者は子どもから目を離さない。

「指を挟み込む事故」は、こどもが自転車を使用中に、ほかのこども（特に1歳から2歳）が自転車に近づいて、回転部分に手を触れることで多く発生しています。車輪、チェーン、ギヤには手や足を絶対に触れないように、保護者がしっかりと見守りましょう。



### ※大人が使用する自転車にも注意してください。

一般用自転車やスポーツ車等には、一部のギヤやチェーンが露出しているものや、チェーンケース自体が備え付けられていないものがあります。

それらの自転車の回転部分にこどもが触れてしまうと重傷を負う事故につながってしまいますので、絶対に触れないように見守りましょう。



### ○幼児用座席に子どもを乗せ降ろしする際は抱いて行う。

乗せ降ろしの際にシートの足乗せ部に強い力を加えたり、立ち上がったりとすると、想定以上の力が加わり足乗せ部が破損するおそれがあるので、こどもは保護者が抱いて乗せ降ろししてください。



### ○幼児用座席に子どもを乗せたまま離れない。

子どもを乗せた自転車が倒れると、こどもが地面にぶつかり、けがを負うおそれがあるので、絶対に子どもを乗せたまま、自転車から離れないでください。また、バランスを崩しやすいため、傾斜地などに絶対に駐輪しないでください。



### ○幼児用座席の足乗せ部が壊れた状態で使用しない。

足乗せ部が脱落した状態の幼児用座席に乗ったこどもの足が、走行中の後輪に挟まれた事故が発生しています。また、乗車制限を超えた年齢の子どもを同乗させて発生した事故もあります。幼児用座席に同乗させてよいのは、小学校就学前の子どもまでです。足乗せ部はしっかり固定し、利用制限を守って正しく使用しましょう。



足乗せ部

### ○シートベルトとヘルメットを確実に着用する。

子どもを自転車に乗車させる時には安全のため、必ずシートベルトを締めて、ヘルメットを着用させてください。こども以外の方が自転車に乗車する時も、安全のため、ヘルメットを着用してください。（2023年4月1日より自転車利用時のヘルメット着用が全年齢で努力義務化されました。）

## ■ 5歳から14歳までのこどもの事故：「自転車を走行中に、前輪がロックして転倒した」

事故発生年月 2021年6月（千葉県、5歳～14歳、重傷）

### 【事故の内容】

自転車で下り坂を走行中、急に前輪がロックして転倒し、骨折した。

### 【事故の原因】

走行中に前輪の泥よけの後端部に足が接触するなどして、泥よけが前輪に巻き込まれたため前輪がロックしたものと推定される。

### 【SAFE-Lite 検索キーワード例】

自転車、前輪がロック



泥よけが前輪に巻き込まれるイメージ  
※画像提供：ブリヂストンサイクル(株)

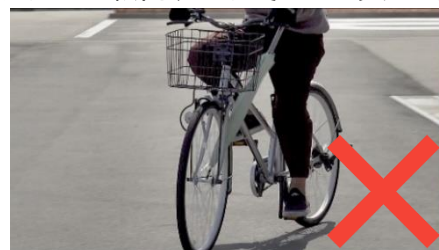
## 「5歳から14歳までのこどもの事故」を防ぐためのポイント

### ○走行中は、足が車輪や泥よけに接触しないように、つま先で確実にペダルを踏む。

足が車輪や泥よけに接触すると、車輪に巻き込まれて、急にロックして転倒するおそれがあります。

### ○ハンドルにもものをぶら下げて走行しない。

ハンドルに傘、かばん、袋などの荷物をぶら下げていると、車輪に巻き込まれてロックし、バランスを崩して転倒するため危険です。荷物はハンドルにぶら下げたりせず、かごに入れてください。



傘をぶら下げて運転している様子

### ○乗車前に車輪やハンドル、ペダルの緩みやブレーキの効き具合を確認する。

乗車前には必ず、車輪やハンドル、ペダルに緩みやがたつきがないか確認してください。固定が甘い状態で使用を続けると走行中に外れるなどして大きな事故が発生するおそれがあります。また、ブレーキの効きが甘い状態で走行を続けると、制動不良などによって転倒するおそれがあります。必ず乗車前にブレーキの効きを確認してください。



### ○購入後、初期点検を受ける。

自転車を購入してから一ヶ月ほど経過したら必ず初期点検を受けてください。自転車は新車で乗り始めてからしばらくするとブレーキワイヤーの伸びやネジの緩みなどが発生します。再度調整が必要になるので、必ず初期点検を受けてください。

## 事故品・事故事例を確認

### ○過去にどのような事故が発生しているか確認する。

NITEはホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite（セーフ・ライト）」のサービスを行っています。製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称（製品）に関連する事故の情報が表示されます。

また、事故事例の【SAFE-Lite 検索キーワード例】で例示されたキーワードで検索することで、類似した事故が表示されます。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jikoohou/safe-lite.html>





## リコール製品の事故を防ぐ

### ○最新のリコール情報を入手する

「こどもの自転車の事故」40件のうち11件がリコール製品による事故です。リコール開始後に発生した事故もあります。お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認していただき、事故を未然に防ぎましょう。**リコール製品をお持ちの場合は、不具合が生じていなくても使用を中止し、お買い求めの販売店や製造・輸入事業者にご相談してください。**

事業者、消費者庁、経済産業省及びNITEなどはホームページでリコール情報を掲載しています。お持ちの製品がリコール製品かどうかを確認することが可能です。

#### 【NITE AR-Shot（ナイト アルショット）のご紹介】

NITEが公開しているiPhone®向けアプリ『NITE AR-Shot』を使用することによって、製品のリコール情報をスマートフォンのカメラ機能を使って調べることができます。

・アプリ公式サイト

<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/ar-shot.html>



#### 【消費者庁のリコール情報検索サイトのご紹介】

消費者庁のリコール情報サイトにおいて、最新のリコール情報や、キーワードによるリコール情報の検索を行うことができます。

さらに、「リコール情報メールサービス」に登録することでリコール情報が提供されます。

<https://www.recall.caa.go.jp/>



### お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 大下 龍蔵  
担当者 製品安全広報課 宮川 七重、山崎 卓矢、安元 隆博  
Mail : [ps@nite.go.jp](mailto:ps@nite.go.jp) Tel : 06-6612-2066



## リコール情報について

### 【ブリヂストンサイクル株式会社・ヤマハ発動機株式会社 「一発二錠」 搭載自転車】

#### ■対象製品

ハンドルロック「一発二錠」を搭載した自転車・電動アシスト自転車

(販売：ブリヂストンサイクル株式会社、ヤマハ発動機株式会社)

[https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/recall\\_new/2019/2019062401.html](https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/recall_new/2019/2019062401.html)

#### ■製造期間

ブリヂストンサイクルブランド：2003年9月～2015年5月

ヤマハ発動機ブランド：2004年10月～2015年1月

#### ■リコールの内容

後輪用サークル錠（後輪錠）を施錠するとハンドル錠（前錠）も同時に施錠される機能「一発二錠」を搭載した自転車・電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作が出来なくなるおそれがあるため。

#### ■対処方法

無償点検・改修

#### ■問い合わせ先

・ブリヂストンサイクル「一発二錠」無償点検・改修お客様コールセンター

◆電話番号：0120-502-092

◆受付時間：9:00～18:00（月曜日～日曜日）

◆事業者 URL：https://www.bscycle.co.jp/info/2019/6624

・ヤマハ発動機「一発二錠」無償点検・改修お客様コールセンター

◆電話番号：0120-801-309

◆受付時間：9:00～18:00（月曜日～日曜日）

◆事業者 URL：https://www.yamaha-motor.co.jp/recall/pas/

表示窓部のラベルの色が黒色のものはリコール対象製品です。

リコール対象製品の場合、メーカーに連絡して、無償点検・改修を受けてください。



◀リコール事象に至る状態  
(ケースの破損)

## 【ピープル株式会社「いきなり自転車」】

### ■対象製品

いきなり自転車

(販売：ピープル株式会社)

[https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/recall\\_new/2022/2022101701.html](https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/recall_new/2022/2022101701.html)

### ■販売期間

2018年10月～2022年8月

### ■リコールの内容

子供が後輪ギヤ付近に手を入れることが出来る構造で、それにより重大製品事故が起こったため。

### ■対処方法

保護パーツの無償配布

### ■問い合わせ先

ピープル株式会社 お客様相談係

お問い合わせ URL : <https://www.people-kk.co.jp/contact/>

フリーダイヤル : 0120-855-915

受付時間 : 月曜日から金曜日(祝日を除く)

10:00～12:00 13:00～17:00